

川越リハビリテーション病院 リハビリテーション部 学術活動業績

2020年度

論文投稿			
理学療法-臨床・教育・研究- 27巻 (2020) 1号	後期高齢者の運動器疾患受傷前の移動手段が日常生活動作に及ぼす影響	PT	三浦寛貴
理学療法-臨床・教育・研究- 27巻 (2020) 1号	臨床実習指導者の理学療法業務時の意識と実習指導時の意識の関係	PT	三浦寛貴

学会発表			
第110回理学療法科学学会・学術大会	退院後訪問指導からみた当院の退院支援における課題：質的研究	PT	三浦寛貴
第18回日本神経理学療法学会学術大会	プッシャー現象を呈した重度左片麻痺患者に対する長下肢装具歩行練習により、屋内独歩自立に至った症例	PT	佐藤大輔
第25回日本基礎理学療法学会学術大会	タイピング動作中のキープレス時間とキーリリース時間における前腕筋機能	PT	伊藤貴紀
第29回埼玉県理学療法学会	異なる入力速度におけるタイピング動作中の示指 MCP関節運動と手関節伸筋の調節機能との関係	PT	伊藤貴紀
第11回埼玉県理学療法士会西部ブロック川越エリア症例検討会	シーティングなどの環境調整を行うことで食事の全量自力摂取が可能となった脳出血片麻痺の一例	PT	伊藤怜央
埼玉県作業療法士会MTDLP事例検討会	役割である金銭管理や1人での通院・妻との買い物を希望した80歳代男性への関わり	OT	松本大希
2020年度神奈川活動分析研究大会	重度感覚障害を呈した症例のネイル動作への介入－非麻痺側の知覚探索を手がかりに－	OT	松本大希